

5963ハート通信

VOL・16

竹原運輸株式会社

本号の主なトピック

◆今後のテーマ◆

◆事務所スタッフからのハートの一言◆



◆今後のテーマ◆

皆様、いかがお過ごしでしょうか？

私は20年つきあっている、愛すべき(?)花粉症に悩まされながら、最近は安全について、いろんな角度から勉強などを行っています。

交通科学、組織行動学、人間工学、認知科学、社会心理学、交通心理学、感性工学など。自分でもびっくりするぐらい関心があるんです。こう言うのは何ですが、私学校行っていた時は、全く勉強しませんでした。大学入試も友達から、「マークシートの奇跡」、と呼ばれてました。

それがどうでしょう。人間、テーマと目標があれば、がんばれるんですね。正直今まで、自分のテーマがあまり見えていなかったかもしれません。そこでわかったことは、テーマとか目標は、高いとか低いとか、正しいとか正しくないのではなくて、

明確であるか？

だと思っんです。明確であれば、具体的にやることが見えてきます。会社も同じで、どこに向かって行くのかが明確でないと、社員は迷うのでしょ。

最近はどうもお金儲けだけが上手では、社会は評価してくれない時代になりました。社会に貢献できる新たな軸を持つ必要があると感じています。

「世界から交通事故を減らす」、そして「環境貢献型企業(グリーン経営)をめざす」

この2本の柱で竹原運輸は、これからもお客様の役に立つ未来創造企業になっていきます。

専務 竹原和行

◆事務所スタッフからのハートの一言◆

3月18日(日曜日)を会社の出勤日にしまして、<安全大会全体会議>を開催しました。「グリーン経営認証取得後の積極的取組み」と「日常の保守点検整備」が主な内容です。『点検整備』は実車を3台会場に持ち込んで全員が実地訓練しました。グリーン経営は日頃の業務における環境負荷の低減が目的ですから毎日が大切になってきます。その具体的な取組みについての周知徹底、環境に対する意識の高揚を図りました。また運行前点検を実際に仲間の前で行うことで確実な点検整備を身に付けました。「安全」「環境」についての会社内のいたるところで話の華が咲いている会社になりたいと願っています。

社長 竹原正和

信頼して任せて

辛抱強く待つ

いつもハート通信に投稿している内容はいつも柔らかすぎるとの風評もあり、今回は少し締まった堅い話を投稿しようと前々から私は思い続けて来ましたが、堅い話は苦手なので私が日頃思い続けて来ていることを書いてみました。

私共の運送事業は過当競争が繰り返され燃料の高騰を含め渚費量がかかる中で会社を存続発展させて行くには並大抵ではありません。そのためには、私は若い人の人材の育成だと思っております。

◆ 私の思い2ヶ条◆

- ① 私は社員同士が議論してポトムアップ式に新しいものを作り上げる集団でなくてはならないと思っています。若い部門長を信頼して全てを任せ黙って見守り口は出来るだけ出さない、そして若い部門長が知恵を出し汗をかきやり遂げることを辛抱強く待っているのです。(ただまったく全てを任せるのではなく、定期的毎日の報告はきちんとさせています。)
- ② 私は優れた仕事アイデアを出してくれた社員は褒めてやり、個人的に褒めるのではなく人前で褒めるようにしています。3月18日(日)安全大会 全体会議に於いても金沢事業所の社員が立派なアイデアを提案してくれました。本当に嬉しく思い感激をいたしました。これからも、社員を信頼して仕事最大限任せて辛抱強く待っていこうと思います。

橋本 勝

竹原運輸(株)は平成19年2月9日、『グリーン経営認証』を取得いたしました。これからは輸送の安全確保、輸送品質の向上に努め、皆様の期待を裏切らないように業務に邁進して参ります。



※「グリーン経営認証」とは

国土交通省の外郭団体「交通エコロジーモビリティ財団」が環境対策に熱心に取り組んでいる運送事業者を認定するものであります。

私、先日荷主様とお話しをする機会を得ての話題の中で、このような質問をしてみました。

- 最近、街の空気がきれいになったと思いませんか？
- 河野の大良の坂を黒煙を出してあえぎあえぎ登坂して行くトラックが少なくなってきたでしょう？
- 一般道、高速道で猛スピードで走るトラックも少なくなってきたでしょう？

お客様は「うん・・・。そういえばそうだね。」と仰ってくれました。

県内のトラック事業者は懸命に環境問題、過積運行防止に努力をされているのですよ。わが社もお客様と共生しながら環境と安全を最優先して、この軽油高騰の中、がんばっております。と、胸を張って言い切りました。

お客様も不況時の中、よくがんばって安全輸送をしてもらっているね。との返事を頂きました。その一言が私にとって大変嬉しく感じました。

安全運行は以前より当社の最優先課題ですが、さらに一層の注意を配りながらドライバーの健康管理、環境に気を配り、常に安全・安心配送を行ってまいりたいと思います。

当社ドライバーは早期オイル交換、エレメントの交換、黒煙、エアコン、タイヤ空気圧の点検を基準どおり実施するために環境自主管理表、運行表を必ず点呼時にチェックして乗務させております。

少しでも地球温暖化防止のために、そして安全輸送を行い、荷主様や社会への信頼を一層高めていくために、今日も竹原運輸は懸命に走り続けてまいります。

今後ともご指導を頂くと共に応援をよろしくお願い致します。



斉藤 洋一



今年の冬は暖冬でそのまま春になるかと思っていたら、ここ最近の寒の戻りで爺さんは気温の変化についていくのに大変でしたが、ようやく春めいてきてほっとしております。

皆様、お元気でお過ごしでしょうか？春は卒業、入学シーズンですが、爺さんも昨年の4月から通わせて頂いた物流技能専門校をこの3月にめでたく終了し物流安全管理士の資格を取得することができました。これも一重に自分の努力の賜物だと思っております（笑）

これからもそこで教えていただいたことを仕事に活用し微力ながら皆様のお手伝いができればと花粉と戦いながら頑張っていきたいと思っておりますので、今後とも宜しく願いいたします。

大橋 哲夫

いつもお世話になりありがとうございます。

先日、社内全体の安全会議をしました。グリーン経営認証取得後、日々何を積み重ねていけば良いのかを再確認出来たこと、取り組む意欲を強く出来たこと、「今頃まだそんな事を言っているのか〜！」と怒られそうな事など、自分なりに得るものがあり日曜日を有意義に過ごせました。

そして、次の日曜日は子供達と『濃厚な一日を過ごしたい』と思っております。家族にとってもメリット（迷惑とは紙一重）のある会議でした。



辻川 伸吾

つい先日ですが、物流大学校講座を無事に修了することができました。さまざまな講義を習得したり、物流センターへ視察に出かけたり、ホテルに缶詰になって提案書を作成したり、何年振りかに受験したり、論文を書いたり……。その時その時は大変だったけど、今「物流経営士」という認定資格証を目の前にしますと、嬉しいやら楽しかったやら少し寂しいやら複雑な思いでいます。でも、結果参加してとても良かったな〜としみじみ感じています。これで終わりではなく、これからの物流の未来を考えながら新たな出発点だと考えています。たくさん得た知識を知恵に変化させながら、少しでも皆様のお手伝いが出来ればと思います。今年もまた一年、別の講座に参加する予定です。自分がこんなに勉強好きだったとは思いませんでした。竹原社長ありがとうございます。仕事も勉強も趣味もゴルフも夜遊びも一生懸命がんばります。

池上則和



お花見の季節ですね・・・

